

平成24年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

浅間台地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

地域の高齢化率が高く、独居、高齢者世帯が多くなってきています。山坂が多く、歩行困難になると外出する機会が減ってしまいます。また古くから住んでいる住民と新しく転入してきた住民とのネットワーク作りが課題となっています。今後は様々な事業、交流を通じてネットワークの構築が必要になると思われます。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

高齢者や地域住民が定期的に利用する施設として、安全・安心に利用出来るよう、諸設備の定期点検、定期清掃を行っていきます。また快適に利用出来るよう職員の意識の向上にも努めながら維持管理をしていきます。

イ 効率的な運営への取組について

光熱費、事務費など常に無駄がないか点検し、効率的に運営できるように努めていきます。労務・経理は法人本部と連携を図り、事務の効率化に努めていきます。

ウ 苦情受付体制について

利用者から苦情があった場合は、マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応していきます。また法人としても第三者委員会を設け、職員間でも苦情内容に基づき、業務の振り返りや見直しを行い、改善に努めていきます。

苦情担当者は必要に応じて苦情調査検討委員会を開催し、事実関係や改善策を検討します。その結果は速やかに利用者説明していきます。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

ケアプラザ・養護・特養の3施設が、消防計画及び火災対策マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応していきます。また災害時における特別避難場所として物資の維持・管理に努めていきます。

消防訓練は3施設合同で計画に則り定期的を実施していきます。

災害ボランティアネットワークにも定期的に参加し、地域と連携して防災対策に取り組んでいきます。必要に応じて地域の防災訓練にも参加していきます。

オ 事故防止への取組について

安全対策については、ハード面で常に危険がないか管理をしてきます。また事故の危険を事前に察知し、ヒヤリハット報告を提出し情報を共有していくようにしていきます。

事故防止委員会を設置し、事例検討会を開催していきます。そこで事例検討を行いリスクマネジメントの意識向上に努めていきます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護に関する法令等を遵守し、個人の権利利益を損害することのないよう、個人情報を適切に取り扱っていきます。

新入職員については研修を実施し、誓約書を市に提出します。

定期的に研修会を実施し、個人情報の取り扱いについて確認をしてきます。またハード面でも、個人情報は施錠出来る書庫にしまうなど、保護を徹底して行っていきます。

キ 情報公開への取組について

介護サービス情報公開制度に基づき積極的に対応していきます。

法人のホームページを活用して常に情報をオープンにしていきます。

ク 環境等への配慮及び取組について

シックハウス症候群、科学物質過敏症の対策として公共建築物シックハウス対策ガイドラインに基づき、日々喚起を行い、工事の際には、必要な対策を取るなど対応していきます。

また節電・節水を職員間で共有し実施していきます。車両は出来るだけ利用せず、徒歩・自転車を使用していきます。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

地域包括支援センター

看護師	1名
主任ケアマネジャー	1名
社会福祉士	1名
介護支援専門員	1名

《目標》

高齢者の生活機能維持・向上のためにケアプランを作成し、適切にケアマネジメントを行い、定期的にモニタリングをし、都度プランの見直しをして、ご利用者が在宅で生活できるよう支援していきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 介護予防支援のマネジメント業務に関して、実費負担なし。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

フットワークの軽さをモットーにしています。
気軽にご相談ください。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
131	131	132	132	133	135
10月	11月	12月	1月	2月	3月
135	135	134	132	131	131

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者（常勤兼務）	1名
介護支援専門員（常勤専従）	4名
（常勤兼務）	1名

《目標》

「人権尊重とプライバシーの保護」「質の高い安定した福祉サービスの提供」を理念に、ご利用者ご家族の立場に立った信頼とフットワークで適切な援助をめざします。

住み慣れた地域で安心安全に過ごせるようよく相談させていただき、ケアプランを作成いたします。公正・中立な立場で社会資源のネットワークを活用し、ご利用者の自立支援をめざします。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

●介護支援専門員が、通常のサービス実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合は、その旅費（実費）の負担をお願いすることがあります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

研修・講習会等積極的に実施・参加し、職員の資質向上をはかります。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
140	140	140	140	140	140
10月	11月	12月	1月	2月	3月
141	141	140	140	140	140

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴
- レクリエーション・体操

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要介護1） 635円
 - （要介護2） 747円
 - （要介護3） 858円
 - （要介護4） 970円
 - （要介護5） 1082円
- 食費負担 650円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 10:00～ 16:05（半角で入力 例 9:00～15:00）

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	3名
生活相談員	7名	運転兼業務員	4名
看護職員	3名		
介護職員	18名		

《目標》

介護を必要とする高齢者を対象に、健康チェック・入浴・レクリエーションなどを行い、1日を楽しんでいただくこと

《その他（特徴的な取組、PR等）》

おもてなしの心をモットーにしているスタッフが、体操を取り入れたレクリエーションを行っています。
四季折々の花や、みどりに囲まれた落ち着いた環境です。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
650	670	680	730	710	690
10月	11月	12月	1月	2月	3月
710	690	620	600	580	680

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴
- レクリエーション・体操

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 2 2 1 3 円
 - （要支援2） 4 4 3 2 円
- 食費負担 6 5 0 円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 10：00 ～ 16：05 （半角で入力 例 9：00～15：00）

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	3名
生活相談員	7名	運転兼業務員	4名
看護職員	3名		
介護職員	18名		

《目標》

自立支援—できることの能力を最大限に活かすお手伝いをします。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

おもてなしの心をモットーにしているスタッフが、体操を取り入れたレクリエーションを行っています。
四季折々の花や、みどりに囲まれた落ち着いた環境です。

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
16	16	16	16	16	15
10月	11月	12月	1月	2月	3月
15	16	16	16	16	16

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・子ども・障害分野への対応）

様々な機会を利用して地域へ相談体制のPRに努め、高齢者・子ども・障がい者分野のへだてなく、相談・情報提供をしていきます。また地域の特徴を把握し、関係機関との連携・協力をさらにすすめて取り組んでいきます。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

地域交流が把握した地域ニーズを、包括と情報共有し、地域の生活者の視点を取り入れた支援につなげて展開していきます。

3 職員体制・育成

今年度も安定した職員体制に努め、内部・外部の研修を計画的に遂行し、職員の育成に努めていきます。

4 地域福祉のネットワーク構築

自治会、民児協、地域団体の会合に参加し、ネットワークのさらなる構築に努めていきます。また、子育て分科会や、西区地域自立支援協議会でのネットワークを生かして、地域課題の解決に向けて取り組んでいきます。

5 区行政との協働

支援チームとして、ケアプラザの視点を生かした地域に関する情報の提供や、具体的な取り組みにむけての支援に努めていきます。また、様々な事業でこまちプランのPRに努めていきます。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

地域会合などの様々な機会、情報交換を積極的に行い、情報収集に努め所内で情報を共有し、活用していきます。また、収集した情報はデータにまとめ、広報誌の発行など情報提供をしていきます。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

地域の多くの方に利用していただけるよう、地域の会合などに参加した際は、貸し室のPRに努めていきます。また、夜間の利用率を上げるための方策に取り組んでいきます。

3 自主企画事業

地域のニーズに合わせた事業を展開し、自主活動へと働きかけ支援していきます。また、施設内だけでなく、積極的に地域へ出向いて事業を展開していきます。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

ボランティア育成の視点を大切にし、講座の開催を行います。また、新たなボランティアの発掘や、ボランティア組織の支援、ネットワーク化などを積極的に行なっていきます。

地域包括支援センター

1 総合相談

総合相談支援（総合相談）

前年度に引き続き当プラザに来られない方の為に積極的に訪問し、各地域で理解しやすい出前講座を行い気軽に相談できる体制を深めていきます。

また、地域の会議会合にも定期的に参加し、より連携強化に努めていきます。

総合相談（実態把握）

昨年同様プラザに来る相談は総合相談票に記録。相談や情報を共有し包括全体で対応できるようにしていきます。

昨年把握した、介護保険や医療・介護に対するニーズを交流会等に発展させ計画実施していきます。

2 権利擁護

権利擁護（権利擁護）

前年度に引き続き、社会福祉士を中心に必要に応じて後見制度を進めていきます。

また、今年度は地域向けに権利擁護や高齢者虐待をテーマに出前講座等を実施し、普及・啓発に努めていきます。

権利擁護（高齢者虐待）

高齢者虐待の恐れがあるケースは早い段階で、担当ケアマネジャー・区・民生委員と連携し問題解決に努めていきます。

また、高齢者虐待に対する知識理解を深めてもらうため、住民向けだけでなくケアマネジャーや社内でも勉強会をし、幅広い周知活動をしていきます。

権利擁護（認知症）

本年度は認知症サポーター養成講座をはじめ、高齢者虐待と認知症をテーマに認知症を理解してもらうための活動をしていきます。

更に西区徘徊ネットワークの紹介や登録の支援をしていきます。

3 介護予防マネジメント

二次予防対象者把握

にこにこしにあセミナーや出前講座等でチェックリストを実施し、区や民生委員と協働し閉じこもりの把握に努めます。

また、自己健康観を高めてもらえるような生活に即した介護予防に関する活動をしていきます。

介護予防ケアマネジメント力

包括・ケアマネジャー・民生委員がそれぞれの役割分担を把握できるような交流会を開催し、個別支援に活かせるような体制づくりをしていきます。

更に、地域特性を把握しケアマネジメントが活かせるような情報発信をしていきます。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

西区災害ボランティアネットワークの定例会や避難所体験に参加し、地域で防災に対する意識を一緒に高めていきます。

民生委員がケアマネジャーや地域で身近な医師と交流できる機会をつくっていきます。

医療・介護の連携推進支援

地域の方や地域で身近な医師と認知症をテーマに交流会を計画しています。

また、ケアマネジャーと医療ソーシャルワーカーによる勉強会や交流会を計画し、連携強化に努めます。

ケアマネジャー支援

地域のケアマネジャー事務所に定期的に訪問し、関係づくりを更に強化していきます。

また、4包括で毎月ケアマネジャースキルアップのための研修会を開催し支援していきます。

民生委員や医療ソーシャルワーカーと交流できる機会をつくりケアマネジャーを含む包括的支援を構築する下地づくりをしていきます。

介護予防事業

介護予防事業

にこにこしにあセミナーの実施を地域交流事業の開催と重ならない隔週で設定し、多くの参加者を望めるように設定し予防事業の連携をしていきます。

その他

平成24年度 自主事業計画書

浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サロン「水仙会」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認。食事と交流の場・福祉保健に関する情報の提供	毎月第3水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニサロン 「心の散歩道」	高齢者の自立支援と高齢者の安否確認及び趣味作り。交流の場と福祉保健に関する情報提供	毎月第4水曜日(3月、8月、12月を除く) 年9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援「親子であそぼ！」	こどもの健全な育成のための支援と親同士のネットワーク作りの場の提供。親子遊びや集団遊び・絵本の読み聞かせ	0～1.5歳 毎月第1水曜日(年12回) 1.5歳～未入園児 毎月第2水曜日(年12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
びすけっと	ボランティアの資質向上を図り、「親子であそぼ！」の活動の支援。子育て支援「親子であそぼ！」の計画・準備・実施	毎月第1、2水曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳いきいきトレーニング講座	認知症予防 音読・計算・漢字の書き取り・簡単な体操	毎月第2、4火曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
給食・配食サービス	地域の独居高齢者等の社会的交流と食生活の改善及び安否確認。調理し会食会を実施。ケアプラザは調理場提供・配達業務補助を行う。	毎月第1～4金曜日 年48回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
もくよう会	転倒予防の為の体力づくりを行うと同時に、閉じこもり防止。転倒骨折予防の発展教室として主に基礎教室終了者を対象とした体操。	毎月第2、4木曜日 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
虹の会	転倒予防の為の体力づくりを行うと同時に、閉じこもり防止。転倒骨折予防の発展教室として主に基礎教室終了者を対象とした体操。	毎月第2、4木曜日 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙教室	同じ趣味をもった仲間同士のネットワーク作り	毎月第4月曜日 (1月、8月、12月を除く) 年9回

平成24年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
さざなみ歌の会	社会的交流・仲間作りの場(閉じこもり防止)。カラオケから童謡唱歌までみんなで歌う。	毎月第3木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたの会	社会的交流・仲間作りの場(閉じこもり防止)。童謡唱歌をみんなで歌う。	毎月第1木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふみの会	独居高齢者の社会的交流・ボランティア育成。外出できない高齢者に手紙を送り、社会とのつながりの意識付けを図る。「ふみの会」に携わるボランティアの育成	毎月第4金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょこっと おりがみタイム	認知症予防。簡単な折り紙をつくる。	毎月第2、4火曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 「ひだまりwith びすけっと」	子育て支援ボランティア「びすけっと」とケアプラザ職員による子育て情報の提供や親同士の交流の場の提供。自由遊びや読み聞かせ	毎月第3金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
レッツ！リメイク	自宅で使われなくなった浴衣を使ってインナー作りを行う。	4/9、4/23、5/14、 5/28 全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめての 大正琴教室	認知症予防と仲間作りの場の提供。大正琴が初心者の教室。講師の指導で大正琴に親しんでいく。	6/27、7/25、 9/26、10/24、 11/28 全4回

平成24年度 自主事業収支計画書

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
サロン「水仙会」	高齢者	258,000	128,400	129,600		258,000	
	27人*12回						
	400円						
ミニサロン「心の散歩道」	高齢者	45,000	9,000	36,000		45,000	
	20人*9回						
	200円						
親子であそぼ！	未入園児・保護者	66,666	66,666	0	6,666	60,000	
	25組*24回						
	0円						
脳いきいきトレーニング	地域住民	0	0	0	0	0	
	25人*24回						
	0円						
ふみの会	高齢者・地域住民	36,000	36,000	0	0	36,000	
	12回						
	0円						
さざなみ歌の会	地域住民	30,664	6,664	24,000	26,664	4,000	
	10人*12回						
	200円						
うたの会	地域住民	26,664	2,664	24,000	26,664	0	
	20人*12回						
	100円						
絵手紙教室	地域住民	29,997	2,997	27,000	29,997	0	
	10人*9回						
	300円						
ちょこっとおりがみタイム	地域住民	0	0	0	0	0	
	10人*24回						
	0円						
子育て支援 「ひだまりwithびすけっと」	未入園児・保護者	0	0	0	0	0	
	10組*12回						
	0円						
レッツ！リメイク	地域住民	29,800	17,800	12,000	0	29,800	
	10組*4回						
	1200円						
はじめての大正琴教室	地域住民	20,000	14,000	6,000		20,000	
	5人*4回						
	300円						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成24年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名：浅間台地域ケアプラザ

平成24年4月1日～平成25年3月31日
(単位：千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援			
収入	指定管理料収入	15,492	22,712	178.5				
	介護保険収入				7,825	27,437	69,555	8,571
	その他							
	収入合計(A)	15,492	22,712	178.5	7,825	27,437	69,555	8,571
支出	人件費	10,689	20,039			20,000	50,000	
	事務費	623	662			600	4,200	
	事業費	1,154	1,656	178.5		100	5,000	
	管理費	2,491	355			100	9,000	
	その他							
	施設使用料相当額							
	消費税	535						
	他事業所への委託料				3,405			
	支出合計(B)	15,492	22,712	178.5		20,800	68,200	
収支 (A) - (B)		0	0	0	7825	6637	1355	8571

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。